こども社協すずか

No.3
2022
12月

みなさん、福祉体験学習って聞いて何を思い浮かべますか？

福祉体験学習とは、福祉を身近に感じてもらえるように、社会福祉協議会の職員やボランティアさんがみんなの学校に行って、お話や体験を通じて福祉の勉強をすることです。例えば、手話の体験をしたり、車いすの使い方を学んだり、視覚障がいの人の生活についてのお話を聞いたりします。

こんにちは！
鈴鹿市社会福祉協議会です！

車いす体験

車いすの使い方を学び、マットやコーンを使って車いす体験を行います。

手話体験

手話を使ってあいさつなどのかんたんな会話を学びます。

視覚障がい理解講座

アイマスク体験をした後、

実際に視覚障がいの方のお話を聞きます。

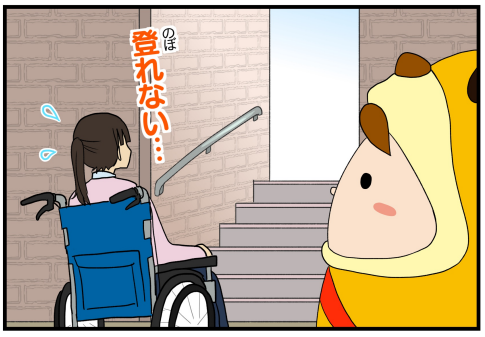
毎年、たくさんの学校で福祉体験学習をしています。そして、みんなから心温まる感想やお手紙をもらい、鈴鹿市に福祉の輪が広がっていると感じています。福祉体験学習では、福祉を学ぶとともに、「おもいやりの心」を育みます。みんなと学校で会えるのを楽しみにしています！

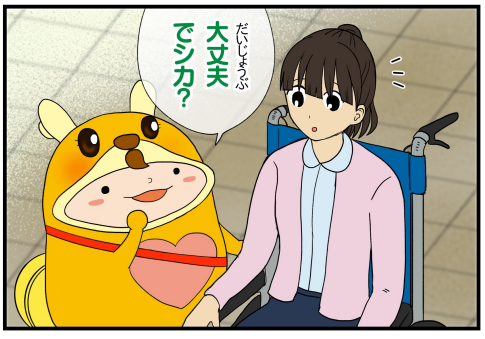
赤い羽根共同募金

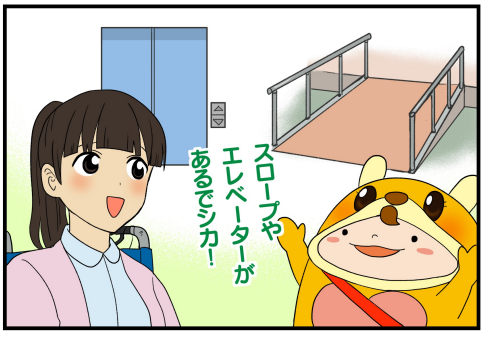
10月からはじまった赤い羽根共同募金運動は、
みなさんのおかげで今年もたくさんの募金を集めることができました。
この募金は、鈴鹿市の福祉活動に使われます。
ドラえもん募金や街頭募金など、ご協力ありがとうございました。

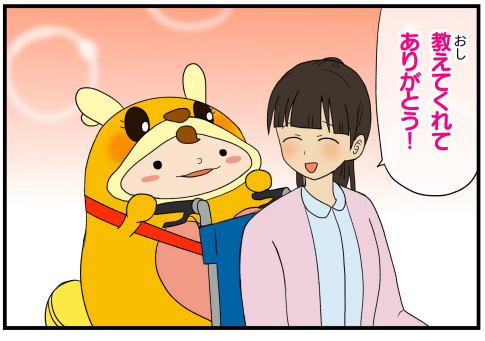
かりんちゃん鈴鹿さんぽ

困りごとは何ですか？









なるほど！福祉クイズ

Q このマークは何を意味するでしょう？

A 答えは… 聴覚障害者標識

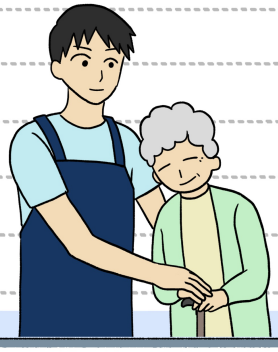
「聞こえない・聞こえにくい人」が車を運転する時に、周りの車に注意をしてもらうためのマークです。周りの人はこのマークをつけた車が安全に運転できるよう、協力することが必要です。

（参考）警視庁ホームページより

わくわく♪福祉のお仕事紹介

○介護福祉士

介護福祉士は、高齢者や障がいのある人に対して、身のまわりの介助や家事の介助をするお仕事で、老人ホームや病院、利用者さんの自宅が働く場所となります。ひとりひとりの心身の状態に合わせた介護や介護に関する指導をするため、福祉や医療などの幅広い知識や技術を持っています。



問い合わせ先

社会福祉法人　鈴鹿市社会福祉協議会　地域福祉課　地域福祉グループ

〒513-0801　鈴鹿市神戸地子町383－1

TEL：059-382-5971　FAX：059-382-7330